

PICK UP PLAYER INTERVIEW

一つひとつのプレーに気持ちを込めて!

遊馬 将也 (東洋大学) FW / 4年

後期の出だしがうまくいかなかったんですが、1部昇格という目標に向かっていくにあたって、ここ3試合はギリギリの試合ですけど勝ち切れた。去年、後期開幕から6連勝できて、その時の状況やチームの雰囲気はものすごく良いものだったんです。自分たちの代が最上級生になって、今、その時の雰囲気をうまく受け継いでいるんじゃないかと思っています。今の4年生は入学当初から一人ひとりの我が強いというか、いろいろなキャラクターがいて、その一人ひとりの持ち味を存分に発揮できるチームにしていきたいと思ってやっています。

自分は一番ゴールの近くにいて、みんなも信じてパス出してくれるから、大事なところで決めなきゃいけないし、決め切ったチームの苦しい状況を少しでも楽にしたい。自分の個人賞(得点王)もかかっていますけど、やっぱりチームが上にいくためには……本当に今年1年はチームのために、ということしか考えてないので、それに得点という結果がついてきてくれれば。誰が点を取ってもそれはチームのためだし、チームの勝利のために、って全員が考えてくれたらと思っています。

自分は中学生の時からずっとFWです。中学、高校時代は今みたいに頻繁に点を取れる選手でもなく、ただ前かがむしやらにボールを押し当てはたいていました。でも東洋大に入って、自分でやんなきゃいけないとか、もっと食欲にいいのもいいな、という気持ちが出てきたので、そういう面が開花したというか。本当にチームにも恵まれて、いいところにポジションを取ったりタイミング良く抜け出したりすれば良いボールが来る。自分はドリブルとか、啓矢(MF 仙頭)みたいな細かいプレーはできない。だけど、大学生になってスピードや寄せが早くなった中で、ゴール前でトラップする瞬間にどこに置くかとか、判断を早くして先のプレーを考えるとかはいつも意識してやってきました。それがゴールにもつながっているんじゃないかと思っています。

昇格、降格、それにあと少しで昇格でき

なかった悔しい思いっていうのは俺ら4年生の代しか知らない。昇格するためには結果が求められるので、一つひとつのプレーに気持ちを込めてやっていかないとけない。本当に、残り5試合はこの4年生が何を残せるか……何かを下に残さなきゃ絶対にいけないと思っているので、死に物狂いでやらないと。今年はアミノバイタル杯で、PK戦でしたが前期1部の首位だった国士大に勝てたし、総理大臣杯にも初めて出場して大団圓に勝って、自分たちにとってもすごくいい経験ができた。天皇杯予選もまた1部のチームに勝って、J3の町田にはPKで負けちゃいましたけど、そういうところでも戦えるんだっていうチームの力を見せられた。それをもっと、このリーグ戦で出していかなくちゃいけないと思うので、本当にここからが勝負だと思っています。



JR 東日本カップ 2015 第 89 回関東大学サッカーリーグ戦



OFFICIAL MATCHDAY PROGRAM

Division2 No18

発行:(一財)関東大学サッカー連盟 協力:五味亜矢子・関東大学サッカーサポーターズクラブ

得点ランキング		アシストランキング		前節(第17節)の結果	
13点	遊馬将也(東洋大学)	7アシスト	高野遼(日本体育大学)	青山学院大学	1-0 日本大学
10点	高井和馬(日本体育大学)	7アシスト	木村魁人(関東学院大学)	関東学院大学	0-1 東洋大学
10点	仙頭啓矢(東洋大学)	7アシスト	仙頭啓矢(東洋大学)	筑波大学	1-0 東京国際大学
9点	中野誠也(筑波大学)	7アシスト	金成純(朝鮮大学校)	日本体育大学	3-1 東京学芸大学
9点	北川柊斗(筑波大学)	7アシスト	金秀勇(朝鮮大学校)	拓殖大学	3-4 産業能率大学
9点	五十嵐亙(東京学芸大学)	6アシスト	藤井貴之(日本体育大学)	朝鮮大学校	2-3 東海大学
以下8点5名		以下5アシスト2名			

順位	日体大	筑波大	関大	東洋大	朝大	東大	青大	拓大	東海大	東国大	産能大	日大	勝	負	分	得失点差	得失点率	勝点	
1	日体大	100	201	200	201	200	301	201	100	300	401	500	15	1	1	42	13	29	46
2	筑波大	001	304	111	402	001	301	400	201	502	501	402	11	3	3	39	18	21	36
3	関大	102	403	301	100	504	502	102	301	100	201	300	11	4	2	37	24	13	35
4	東洋大	002	111	103	002	111	400	201	701	000	401	400	9	5	3	34	17	17	30
5	朝大	102	204	001	200	000	303	303	201	000	101	300	6	4	7	30	24	6	25
6	東大	002	100	405	111	000	000	001	300	100	200	202	7	7	3	24	20	4	24
7	青大	103	103	205	004	303	100	111	201	003	200	401	7	7	3	32	34	-2	24
8	拓大	102	004	201	102	303	003	111	202	002	200	101	4	8	5	22	31	-9	17
9	東海大	001	102	103	107	102	001	102	202	003	200	100	5	10	2	17	33	-16	17
10	東国大	003	205	001	000	000	002	300	200	300	001	204	4	11	2	15	26	-11	14
11	産能大	104	105	102	104	101	202	002	002	002	402	101	3	10	4	25	42	-17	13
12	日大	005	204	003	004	003	100	104	101	001	001	101	1	13	3	9	44	-35	6

サッカー部はゴールで決める!

体育会系学生就職支援企業

Zeal Athlete Agency



10月17日(土) 11:30Kick off
産業能率大学第2グラウンド

東海大学 現在 **9** 位
出場停止 なし
警告3回 羽毛勇斗

VS (前期の対戦:東海大 2-0 産能大)

現在 **11** 位 **産業能率大学**
出場停止 なし
警告3回 浜下瑛

10月17日(土) 13:50Kick off
産業能率大学第2グラウンド

日本体育大学 現在 **1** 位
出場停止 シンカ・ボニフェイス
警告3回 なし

VS (前期の対戦:日体大 2-1 朝鮮大)

現在 **5** 位 **朝鮮大学校**
出場停止 なし
警告3回 康貴成

10月18日(日) 11:30Kick off
筑波大学第一サッカー場

東京学芸大学 現在 **6** 位
出場停止 なし
警告3回 永井雄介、南直志

VS (前期の対戦:東学大 3-0 拓大)

現在 **8** 位 **拓殖大学**
出場停止 なし
警告3回 なし

10月18日(日) 13:50Kick off
筑波大学第一サッカー場

関東学院大学 現在 **3** 位
出場停止 なし
警告3回 なし

VS (前期の対戦:関学大 4-3 筑波大)

現在 **2** 位 **筑波大学**
出場停止 なし
警告3回 矢吹龍磨

10月18日(日) 11:30Kick off
青山学院大学緑ヶ丘グラウンド

東京国際大学 現在 **10** 位
出場停止 なし
警告3回 桶谷亮太

VS (前期の対戦:東国大 1-0 日大)

現在 **12** 位 **日本大学**
出場停止 なし
警告3回 成瀬琢斗

10月18日(日) 13:50Kick off
青山学院大学緑ヶ丘グラウンド

東洋大学 現在 **4** 位
出場停止 なし
警告3回 遊馬将也

VS (前期の対戦:東洋大 4-0 青学大)

現在 **7** 位 **青山学院大学**
出場停止 なし
警告3回 瀬川泰樹

PICK UP MATCH

関東学院大学 対 筑波大学

泣いても笑っても残り5節となった『JR東日本カップ2015 第89回関東大学サッカーリーグ戦【後期】』第18節。

前節の第17節では、関東学院大学と東洋大学の上位対決を東洋大が1-0で制する結果となった。首位の日本体育大学は東京学芸大学を相手に3-1と自慢の攻撃力が爆発し、1部リーグ昇格へと王手をかけた。青山学院大学と日本大学の一戦は互いにチャンスを掴むも得点が決まらず、青学大が先制点を守りきって1-0で勝利。筑波大学は東京国際大学を相手にペースを握りながらも思うように得点ができない中、FW北川柊斗(2年)が押し込んで1-0で白星を挙げた。一方の日大と東国大は後期リーグ開幕後、未だに勝利なしと厳しい状況。拓殖大学対産業能率大学の対戦は激しい点の取り合いとなった。一時は拓大が追い付くも、産能大が意地のゴールを見せて4-3で勝ち越し。朝鮮大学校と東海大学の試合は、2-3で東海大が勝利。昇格争いと残留争いがますます熾烈を極めている。

そんな中、今節注目したいのが、第17節終了時点で勝ち点差1で競り合う2位筑波大学と3位関東学院大学の直接対決だ。関学大は昨年度、1部リーグ昇格を目前にしながらも僅かな差で昇格を逃した。前期を9勝2敗の2位で折り返し、昇格に向けて弾みをつけたいところだったが、後期はこれまで2勝2分2敗と前期ほどの勢いが無い。だからこそ、この試合では得点ランキング上位に名を連ねるDF木村魁斗(4年)やFW井上翔太郎(3年)、FW萱沼優聖(4年)を中心とした攻撃力に期待がかかる。

その関学大と対戦するのは前節で東国大に勝利し、ついに勝点差で関学大を上回った筑波大だ。2年生FWの中野誠也や北川柊斗の得点力に加え、昨年度全国高校サッカー選手権大会を沸かせた、ルーキーのDF鈴木大誠やMF鈴木徳真も大きな戦力となっている。アルビレックス新潟に内定している主将のMF早川史哉(4年)が最終ラインからチームを統率するなど、総合的に高いチーム力を持つ。

昨年は1部昇格を目前で逃し、今年こそはと意気込む関学大と、昨年度筑波大史上初の2部降格を経験し、1年での1部リーグ復帰を目指す筑波大。首位の日体大は、今節にも1部リーグ昇格を決める可能性がある。そんな中、残された1枠を掴むため、互いに絶対に負けられない一戦となる。

関東大学サッカーサポーターズクラブ会員募集中!!

《サポーターズクラブ会員》 《シーズンパス会員》 《同時入会会員》

 年会費 継続：2,500円 新規：3,000円	 年会費 5,000円	 年会費 継続：7,000円 新規：7,500円
---	---	---

会員限定HPの閲覧 年間のリーグ戦が無料で観戦可能 同時入会だとさらにお得!
詳しくはお近くの学生スタッフ、またはチケット売り場まで!!

NEXT MATCH

10/24 (土) 東京国際大学 vs 産業能率大学 東京国際大学第一サッカー場 11:30Kickoff	10/24 (土) 筑波大学 vs 東京学芸大学 東京国際大学第一サッカー場 13:50Kickoff
10/25 (日) 拓殖大学 vs 日本大学 東洋大学朝霞グラウンド 11:30Kickoff	10/25 (日) 日本体育大学 vs 東洋大学 東洋大学朝霞グラウンド 13:50Kickoff
10/25 (日) 青山学院大学 vs 東海大学 朝鮮大学校グラウンド 11:30Kickoff	10/25 (日) 関東学院大学 vs 朝鮮大学校 朝鮮大学校グラウンド 13:50Kickoff